

科学研究費助成事業（国際情報発信強化） 中間評価

課題番号	252026	事業期間	平成 25 年度～平成 29 年度
取組の名称		団体名称	代表者名 (職名・氏名)
園芸科学領域の国際リーディングジャーナルをめざす情報発信力強化		園芸学会	会長 柴田 道夫
学術刊行物の名称			(略称)
The Horticulture Journal			Hort J

【平成 27 年度 中間評価結果】

評価	評価基準
A+	当初計画を上回っており、かつ改善した評価指標による目標達成が見込まれる。
A	当初計画が達成されつつあり、今後の目標達成が見込まれる。
○ A-	当初計画より一部遅れは見られるが、概ね今後の目標達成が見込まれる。
B	今後の目標達成の見込みはあるが、経費の使用に問題があるため、経費の減額が適当である。
C	今後の目標達成が見込まれないため、取組の中止が適当である。
(評価意見)	
<p>国際学術誌とする取組みの第一歩として PubMed Central への登録を試みているが、25年度以降の国際化への取組は誌名変更と編集委員に外国人を増やしたことであり、これだけではインパクトファクターは増加するか疑問がある。園芸学分野で著名な国内外の研究者に招待レビューを書いてもらう、あるいはテーマを絞って毎年1号を特集号とするなどの企画により引用される掲載論文数を増やす、高い採択率を改善するなどの一層の努力を期待したい。</p> <p>なお、今後一層の能率的な国際情報発信強化活動に努めるとともに、予算案に沿った予算執行を心がけること、及びホームページで編集体制を明確に記載することを期待する。</p>	